

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	水道庁舎維持管理事業					事務事業コード	01802
部名	水道部	課名	水道経営課	係名	庶務係	部課コード	180100

1. 事業概要

総合計画コード	5422					
事業年度	年度	～	H	年度	事業類型	○ソフト事業 ●ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 建築基準法	
めざす目的成果	水道庁舎の経年による劣化を最小限に食い止め、安全で快適な環境を維持している。					
事業内容	水道庁舎施設・設備の維持、点検、修繕、清掃、整頓、災害予防を図る。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 設備等のメンテナンスを専門業者に委託する。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		電話交換設備・昇降機・自動ドア・空調設備・消防設備維持などの設備点検を委託。 水道庁舎の清掃を委託。 電話機器・コピー機・自動体外式除細動器(AED)の賃借。 公用車の定期点検の実施。施設の設備及び修理。					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		9,289	9,448	8,637		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
		[ホ]一般財源	9,289	9,448	8,637		
b 人件費		2,931	2,931	2,931			
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		12,220	12,379	11,568			
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.40 人	0.40 人	0.40 人		
		一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		・委託料 昇降機保守点検委託業務 619千円、自動ドア保守点検業務 182千円、空調設備点検 877千円、消防設備保守点検業務 76千円、水道庁舎清掃業務 2,395千円、電話保守委託 26千円 ・賃借料 土地借上げ料 1,954千円、公用車リース料 446千円、AEDリース料 62千円 ・修繕料 2,000千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活	①	設備保守点検委託業務件数	回	6	6	6	H 32 年度
				( 6 )	( — )	( — )	
動	②	自主点検の履行回数	本	12	12	12	H 32 年度
				( 12 )	( — )	( — )	
成	①	事故ゼロの達成と庁舎環境の維持を図った割合	%	100	100	100	H 32 年度
				( 100 )	( — )	( — )	
果	②						H 年度
				( )	( — )	( — )	

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 水道事業の根幹をなす水道庁舎の維持管理は、市が責任を持って管理する必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 水道庁舎内の機械設備の円滑な稼働と、安全及び快適な環境の維持が図られた。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 経費については、可能な限り削減を図られるように検討を行った。 参加と協働: 建て替えを要する場合は、構造規模等について、市民の意見を募った。 経営的な視点: 定期点検により施設の状態を把握し、修繕箇所等の早期発見により延命化を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 水道事業は、独立採算制をとる公営企業にあつて効率的な運営を図るために、民間委託できるところは積極的に委託している。現在の経営状況を鑑みると当事業における内容等は、適切であると考えている。		

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	保守点検業務については、委託業務報告書だけでなく、受託業者からヒアリングを行い、施設の現状把握に努める。		